

## 2021年度入試は難化するのか

2020年度入試の傾向を見てみると、早慶上智(早稲田大、慶應義塾大、上智大)、MARCH(明治大、青山学院大、立教大、中央大、法政大)、関関同立(関西大、関西学院大、同志社大、立命館大)の難関12私立大の総志願者数は、85万6737人。減少傾向に転じた2019年度よりさらに約5.4万人減って、対前年指数は94になっています。入学定員管理の厳格化や2021年度から始まる新入試に対する不安などから、難関への挑戦を避ける受験生が増えたと見られ、ここでも受験生全体の安全志向が伺える結果となっています。

志願者数が減った一方で、難関12私立大学全体の合格者数は前年より増えています。これについては、2016年度から始まった入学定員管理の厳格化による合格者数絞り込みに対する不安から2019年度以降志願者数が減少したこと、その一方で大学側が入学定員厳格化の段階的強化が一段落したのを見て合格者数を増やす動きに転じたことから合格率が回復し、難化傾向に歯止めがかかった、という見方も可能です。

今年度の入試は安全志向が予想されています。逆の見方をすれば「チャンスが広がっている」のかもしれませんが、今年度から実施される新入試や新型コロナウイルス感染症予防の影響を受け、選抜方法や配点などの変更を行う大学が増えていますので、ご家庭でも各大学のHPで入試要項をチェックするなどして、最新情報を確認してください。また、さまざまな情報をふまえて話し合うことで、お子さまの希望が叶うようサポートしてください。

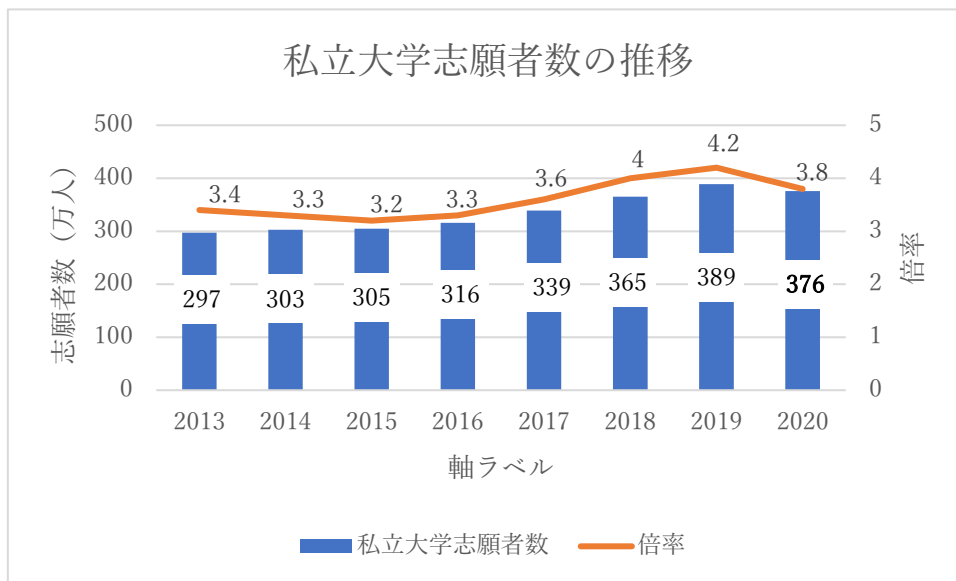
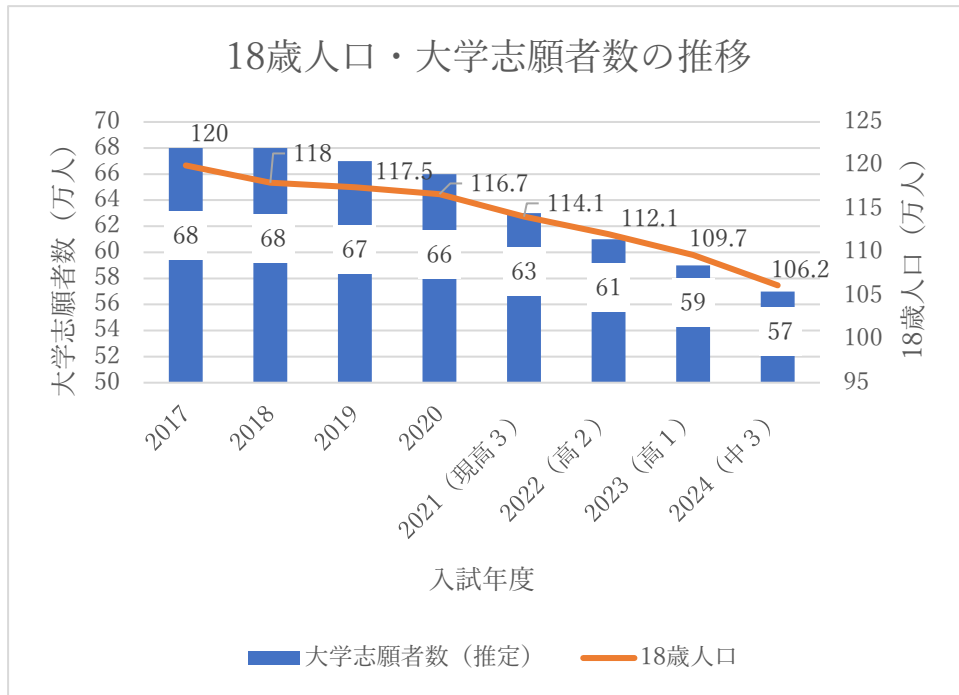
高校3年生は、いよいよ受験勉強をさらに強化する時期に入ります。長い受験シーズンに向けて体調を整える準備が必要です。学習・睡眠・食事・休憩のバランスを取ることが大切です。一日の受験生活スタイルを見直してみるのもよいかもしれません。

志望校に合格した先輩の生活や友だちの生活を真似したからといって自分に最適とは限りません。心も体もいい状態するための健康管理方法を見つけて、入試で100%実力を発揮してほしいものです。

### 受験生生活スタイルチェックリスト

- 毎日の勉強は決まった時間に、お気に入りの場所で集中してできている。
- 自分が集中して勉強できる時間帯を理解している。
- 集中が途切れたら、気分転換できる方法を理解している。
- 朝すっきり起きることができる。
- 日中に眠くなったら、少し休んで体調を整えることができる。
- 食事は1日3回、決まった時間にちょうど良い量を食べている。
- お菓子屋やジュースは、ほどほどの量に抑えている。
- スマホなど遊びは、時間を区切ってできる。
- 自分の悩みを気軽に相談できる人がいる。
- イライラした時に気持ちを切り替えることができる。

以下は河合塾資料等から抜粋

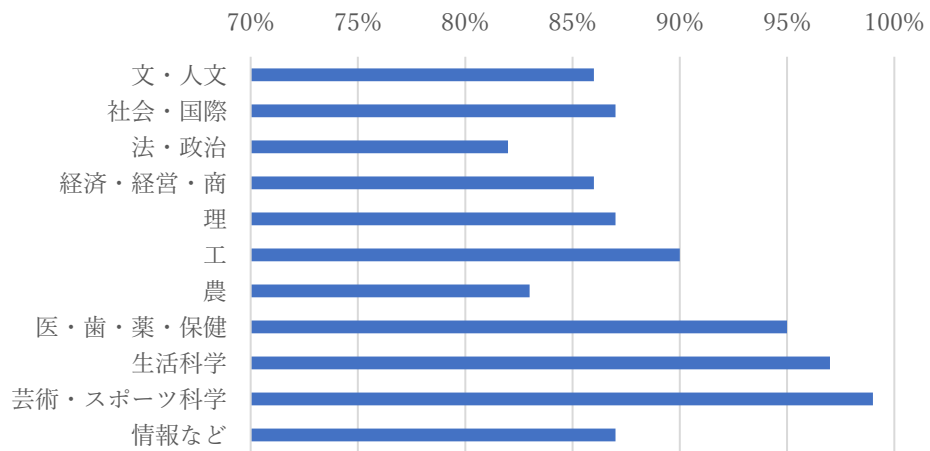


#### 私立大学の入学定員増一覧(抜粋)

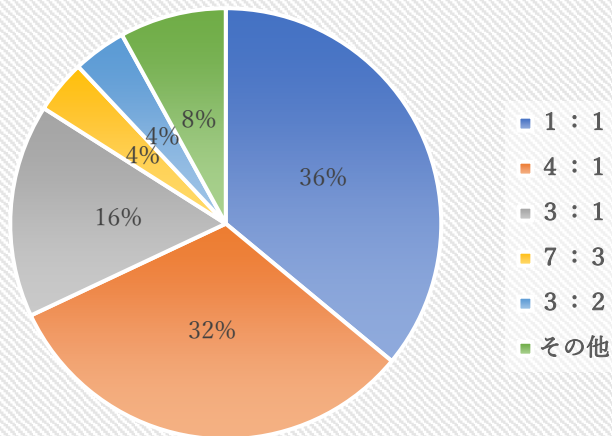
	2020	2021	増員数
青山学院	4,460	4,490	30
拓殖	2,230	2,298	68
武蔵野	2,462	2,475	13
東京国際	1,605	1,730	125
順天堂	1,345	1,535	190
帝京平成	2,483	2,518	35
清泉女学院	156	176	20

\* 入学定員増大学は34大学、合計2,588名

### 私立大学志望動向 前年比



### 共通テスト英語R : L 配点比 国公立



### 共通テスト英語R : L 配点比 私立大

